（様式１）

苦　情　解　決　記　録　簿　（受付番号第　　号）

苦情申出人

住　所 [redacted]

氏　名 [redacted]

連絡先 ＿＿＿＿＿＿＿＿ＴＥＬ [redacted]

受付日	令和　6年　6月　16日　日曜日	受付者	☑　管理者

受付手段	☑口　頭　□文　書　□電　話　□その他（　　）

苦情内容

・[redacted]さんについて、担当した[redacted]職員が6月10日、13日、14日、15日の昼食の買い物に連れて行ってくれなかった。もしくは準備してくれなかった。

・[redacted]職員から「うそをつかんといて。」と言われ[redacted]さんが精神的に傷ついている。

・6月10日あたりから、[redacted]さんが[redacted]職員に話しかけても無視される。話しかけてもスマホを見ていて返答がない。

申出人意向確認

○第三者委員への報告

□　要　□　否

○第三者委員の助言、立会

□　要　□　否

解決策

6月26日に阿南市地域共生推進課に虐待案件として通報。

7月2日に制裁委員会実施。結論は証拠不十分のため処分には該当しない。本人、保護者に不安を与えないように、グループホームはなさか職員一同に人権擁護や意思決定について、今一度指導をするようにと指示があった。

7月3日に[redacted]に本件のようなことがないように、また本人、保護者に不安にさせるようなことのないように改めて指導した。

7月8日に人権擁護委員会を実施したときに、自己決定権等について他の職員にも指導した。

佐藤さんの通院については、保護者からの意向もあり、当面、[redacted]でない職員が対応することとした。

	苦情受付担当者	苦情解決責任者	第三者委員
氏　名	[redacted]	[redacted] 印	印 印 印